

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)



平成 30年 3月 28日

岡山市長 大森 雅夫 様

カセイカッホウサイッコウインカイ

フリガナ
団体名

開成学区防災実行委員会

所在地

連絡先

フリガナ
代表者役職・氏名

梶原綾花

㊦

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり ㊦ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	開成学区防災実行委員会
事業実施区域 (小学校区)	開成小学校

① 事業 実施 内容	<p>※実施事業の概要（200字程度）をご記入ください。 ※事業実績を示す写真（事業内容ごとに2枚程度）、作成した報告書やチラシ等を添付してください。 アンケート等を行った場合は、集計結果を添付してください。また、新聞等で取り上げられた場合は、その写しを添付してください。</p> <p>1、防災研修会（人と防災未来センター） 平成29年5月14日（日）8時～17時 場所：阪神淡路大震災記念館（神戸市中央区）参加者＝38名（役員2名）で研修会 講話、体験談等感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自助：7・共助：2・公助：1の割合で災害の救助活動、援助が出来ない（自助が大切） ・日頃からのコミュニケーション+防災訓練活用+自主防災組織活動が大切です。 ・神戸震災は6年目に復興した、東日本大震災は復興支援半ば、津波災害は恐ろしい。 ・自主防災組織の必要性とリーダーシップ、行動力の大切さを痛感した。 <p>2、開成学区防災学習会 平成29年7月8日（土） 9時～12時 場所：百間川水門公園、河川事務所（岡山市中区沖元地先） 参加者＝52名 テーマ：開成学区の防災基礎知識（百間川・吉井川の堤防整備について） 講演者：国土交通省 岡山河川事務所 工務課長 児子 真也氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険を知る ・災害に備える ・自ら行動するについて講義 <p>3、開成学区運動会 平成29年10月8日（日） 9時～15時30分 場所：開成小学校グラウンド 防災競技 1) おいしく非常食づくり 2) 安全搬送競争 3) 開成〇×クイズ形式減災対策</p> <p>4、開成学区防災避難訓練 平成29年10月9日（月）体育の日 8時30分～13時 場所：開成小学校体育館及び校庭 参加者＝356名 イベント内容 1) 簡易トイレの作り方、テント設営指導 2) 避難所運営 生活支援間仕切り訓練 3) 簡易ベット作り方 4) 心拍蘇生指導、AED指導</p> <p style="text-align: right;">以下別紙参照ください。</p>
② 解決 を 目 指 し た 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・防災避難訓練を今回で4回目学区民には浸透してきた（アンケート集計参照） ・小学生及び保護者の皆様の参加が少ない （日曜日は各種団体スポーツしている関係で参加ができない） ・学校の協力が少ない事

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">③目的・目標の達成状況</p>	<p>ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況 イ 地域課題掘り起し⇒掘り起こりにより明らかになった課題等 ウ 地域計画づくり⇒作成された計画等 エ 地域課題解決型の地域組織づくり⇒目指した地域組織づくりの達成状況 オ その他⇒定めた目標の達成状況</p> <p>など、掲げた目的とその達成状況を記載してください。また事業を実施したことで生まれた新たな効果などありましたらご記入ください。</p> <p>防災アンケート調査結果</p> <table border="0"> <tr> <td>・町内の海拔をしている</td> <td>82, 1%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・町内の避難集合場所</td> <td>98, 3%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・津波避難指定場所</td> <td>77, 9%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・町内自主防災組織</td> <td>88, 9%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・開成学区防災実行委員会</td> <td>81, 7%</td> <td>以下別紙参照ください。</td> </tr> </table> <p>*小学生、中学生の参加者が少ない</p>	・町内の海拔をしている	82, 1%		・町内の避難集合場所	98, 3%		・津波避難指定場所	77, 9%		・町内自主防災組織	88, 9%		・開成学区防災実行委員会	81, 7%	以下別紙参照ください。
・町内の海拔をしている	82, 1%															
・町内の避難集合場所	98, 3%															
・津波避難指定場所	77, 9%															
・町内自主防災組織	88, 9%															
・開成学区防災実行委員会	81, 7%	以下別紙参照ください。														
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">④企画等の工夫と情報公開</p>	<p>※実施にあたって工夫したこと、また住民への活動の周知広報の取組とその評価を記載してください。</p> <p>*岡山危機管理室、可知消防所、社会福祉協議会の協力要請した。 *つながる協働ひろばネットにてPR *上南公民館たより誌（市民のひろば誌）より広くPR</p> <p>・開成学区連合町内会⇒単位町内会長より学区民の回覧 ・各町内自主防災組織活動より地区民に配布 ・安全・安心ネットより各種団体、協議会にPR</p>															

⑤ 次年度計画

※次年度に引き継ぐ課題、今年度の実績を踏まえた次年度計画の概要をご記入ください。また次年度に引き継がず活動を完結する場合はその理由（課題が解決したからなど）をご記入ください。

- * 開成学区避難訓練イベント実施
開成小学校PTAと共同企画していく（今回初です）
小学生の体験学習により防災に興味を持ってもらいたい
- * 防災知識の向上教育
- * 婦人・高齢者の防災体験談等

⑥ 事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善

※事業を実施することを通じて持続可能な地域づくりを進めることができたか、持続可能な地域づくりを担う人づくりにつながったか、地域の課題解決力は高まっているか等、本事業についての自己評価をご記入ください。

- * 防災アンケートより（別紙参照ください。）
地域によって参加者の格差があるが全体に高い評価を得ている
- * 避難訓練イベント開催時期について春時期に統一する
秋時期は敬老会、運動会、秋祭り等イベントが多くスケジュール組めない
- * 参加者に子供たち、保護者若年層の参加対応すること
小学校を取り組んでいく事で継続すること
- * 開成学区防災実行委員会を連合町内会としてシステム化

○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容
防災センター研修会の旅費について

- ・参加者を多く沢山の会より参加を要請
- ・旅費の節約する（帰宅路=山陽高速使用せず）

右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記（ ）内へ記入して下さい。

（理由： ）

助言等の内容について、改善ができましたか。

- Ⅰ できた
- おおむねできた
- Ⅲ 一部できなかった
- Ⅳ まったくできなかった
- Ⅴ 改善意見がなかった

⑧事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

年 月 日	内 容
29年 4月 12日	開成学区防災実行委員会臨時総会
5月 1日	神戸防災センター研修会参加者調整 連合町内会、コミュニティ協議会、地域サロン協力要請
5月 14日	神戸防災センター研修会
4月 20日	開成学区防災講演会の打ち合わせ会
5月 1日	開成学区防災実行委員会
5月 8日	国土交通省、防災3役講演の打ち合わせ会 開成学区防災実行委員会3役会議
6月 7日	開成学区防災実行委員会臨時総会
7月 8日	開成学区防災学習会（百間川樋門、事務所）
7月 30日	開成学区防災実行委員会3役会議
8月 18日	可知消防所と避難訓練内容について打ち合わせ会
9月 7日	開成学区防災実行委員会3役会議
9月 9日	可知消防所と最終打ち合わせ
9月 10日	体協役員と運動会競技、運営会議
9月 17日	体協常任委員会と運動会運営会議
9月 10日	開成学区防災実行委員会、避難訓練イベント資料配布
10月 4日	危機管理室イベント内容打ち合わせ、資材搬入
10月 8日	開成運動会（防災訓練イベント）
10月 9日	開成学区防災避難訓練イベント
10月 24日	婦人・高齢者のイベント内容打ち合わせ会
11月 28日	婦人・高齢者の訓練内容について協議会
12月 2日	最終打ち合わせ
12月 5日	婦人・高齢者の防災訓練実施
11月 23日	開成学区防災実行委員会3役、連合町内会会長合同会議
12月 15日	開成学区防災実行委員会3役会議
1月 10日	開成学区防災実行委員会総会

■収支決算書

◆収入

単位:円

項目	予算額	決算額	備考
岡山市補助金	383,500	307,400	区づくり事業
実施団体負担金	100,000	90,000	開成学区振興事業
参加者負担金	93,800	108,309	町内会費
協賛金	76,700	76,799	企業から
寄付、他収入	113,000	32,406	町内会、住民から
計	767,000	614,914	

◆支出

項目	予算額	決算額	備考
消耗品費	180,000	補助対象 22,405 22,962	文具(コピー用紙・インク等)、青竹
食糧費	150,000	120,656	会議時飲料、訓練当日スタッフ弁当、研修・訓練時飲料
印刷製本費	14,000	補助対象 11,771 13,201	会議資料、チラシ
通信運搬費	20,000	9,300	切手、はがき
燃料費	0	補助対象 4,950 6,180	ガソリン(避難訓練用ダンボール・ベット等の材料運搬用)
保険料	3,000	0	
原材料費	72,000	0	
委託料	53,000	補助対象 46,000 190,517	体協への運動会運営委託
使用料	5,000	補助対象 1,700 2,100	コミュニティハウス(エアコン)使用料
旅費	250,000	補助対象 228,842 248,842	町づくり学校受講交通費、研修用バスチャーター費
報償費	20,000	0	
手数料	0	1,156	振込手数料
計	767,000	補助対象 446,780 614,914	→岡山市補助金 228,300